

# 姫路市立地適正化計画の評価・検証について

令和 8 年（2026年） 1 月  
姫路市

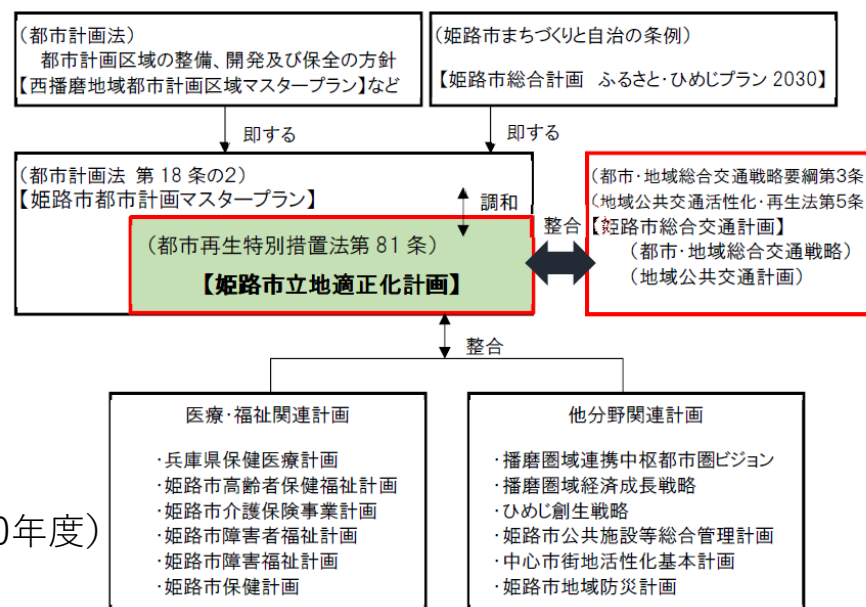
# (1) はじめに

## ■ 姫路市立地適正化計画とは

- 将来にわたる人口減少、少子高齢化の進展が見込まれている中、持続可能な都市構造を構築するため、公共交通の充実を図りながら生活利便性を維持し、現在の暮らしやすさ、経済活力を守るために、平成29年度に作成。

## ■ 計画の位置づけ

- 「都市計画区域マスタープラン」や「姫路市総合計画」に即し、「姫路市都市計画マスタープラン」と調和を図るもの。



## ■ 計画期間

- 平成29年度（2017年度）から令和12年度（2030年度）

## ■ 立地適正化計画の評価について

- 立地適正化計画は、都市再生特別措置法に基づき、施策の実施状況等を調査・分析し、適宜、計画や施策を見直すものとされている。

## ( 2 ) 計画の評価・検証

### ■ 計画に定める目標値

#### ① 都市機能に関する目標値

評価指標	基準値	目標値
	平成 28 年度 ( 2016 年度 )	令和 12 年度 ( 2030 年度 )
都市機能誘導区域等内における都市機能増進施設充足区域	12 区域	16 区域

#### ② 居住に関する目標値

評価指標	基準値	目標値
	平成 28 年度 ( 2016 年度 )	令和 12 年度 ( 2030 年度 )
居住誘導区域内における国勢調査に基づく人口密度	50 人/ha	50 人/ha

#### ③ ものづくり力に関する目標値

評価指標	基準値	目標値
	平成 28 年度 ( 2016 年度 )	令和 12 年度 ( 2030 年度 )
市内従業地による就業者数	251 千人	251 千人

#### ④ 公共交通に関する目標値

評価指標	基準値	目標値
	平成 28 年度 ( 2016 年度 )	令和 12 年度 ( 2030 年度 )
公共交通機関の 1 日当り平均利用者数	161 千人	171 千人

## ( 2 ) 計画の評価・検証

### ■ 目標の達成状況 ①都市機能に関する目標値

評価指標	基準値	実績値	目標値
	平成 28 年度 ( 2016 年度 )	令和 7 年度 ( 2025 年度 )	令和 12 年度 ( 2030 年度 )
都市機能誘導区域等内における都市機能増進施設充足区域	12 区域	9 区域	16 区域

※都市機能誘導区域等とは、都市機能誘導区域及び準都市機能誘導区域を指す。

### ■ 算出方法

都市機能誘導区域内において、都市機能増進施設（商業、医療、金融）がそれぞれ 1 つ以上立地している都市機能誘導区域数をカウント。

### ■ 分析・評価

- 商業施設が無くなった区域が 2 区域、医療施設が無くなった区域が 1 区域あり、充足区域数は減少している。
- 施設が無くなった都市機能誘導区域においても、区域の境界近辺に施設があり、地域住民の利便性は変わらないことが想定される。
- 他都市の取組状況の調査・研究を行い、今後の取組を検討していく。

## ( 2 ) 計画の評価・検証

### ■ 目標の達成状況 ②居住に関する目標値

評価指標	基準値	実績値	目標値
	平成 28 年度 ( 2016 年度 ) ※H22国調	令和 7 年度 ( 2025 年度 ) ※R2国調	令和 12 年度 ( 2030 年度 )
居住誘導区域内における国勢調査に基づく人口密度	50 人/ha	49 人/ha	50 人/ha
(参考) 市内全体の人口密度	10.0 人/ha	9.9 人/ha	-

### ■ 算出方法

R2国勢調査の人口を、町丁目ごとに居住誘導区域の面積割合で按分して居住誘導区域内人口を算出し、居住誘導区域面積で割ったもの。

### ■ 分析・評価

- 居住誘導区域内の人口密度は微減している。
- 今回は、H22-R2の10年間の算出しているが、人口推移は長期的にみていく必要があるため、今後も人口推移を把握していく。

## ( 2 ) 計画の評価・検証

### ■ 目標の達成状況 ③ものづくり力に関する目標値

評価指標	基準値	実績値	目標値
	平成 28 年度 ( 2016 年度 ) ※H22国調	令和 7 年度 ( 2025 年度 ) ※R2国調	令和 12 年度 ( 2030 年度 )
市内従業地による就業者数	251 千人	250 千人	251 千人
(参考) 市内全体人口に対する就業者数割合	46.8 %	47.2 %	-

### ■ 算出方法

R2国調から算出。

### ■ 分析・評価

- 市内従業地による従業者数は減少している。
- 市内の全体人口に対する就業者数の割合は、増加している。

## ( 2 ) 計画の評価・検証

### ■ 目標の達成状況 ④公共交通に関する目標値

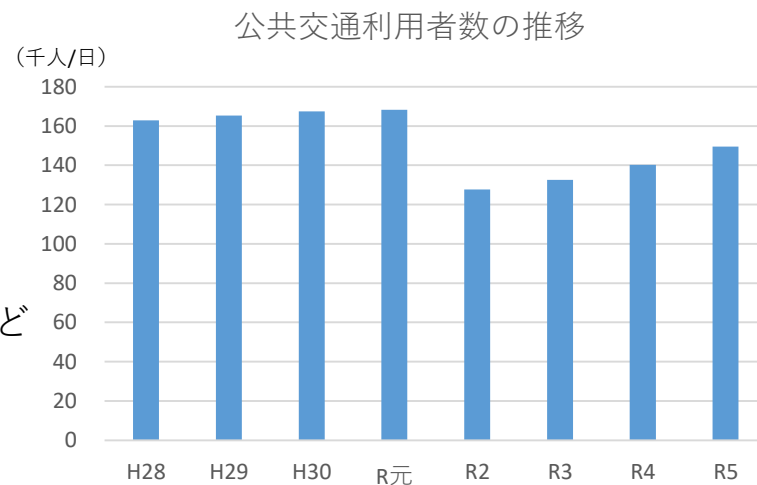
評価指標	基準値	実績値	目標値
	平成 28 年度 ( 2016 年度 )	令和 7 年度 ( 2025 年度 )	令和 12 年度 ( 2030 年度 )
公共交通機関の 1 日当り平均利用者数	161 千人	150 千人	171 千人

### ■ 算出方法

R6姫路市統計要覧（R5実績）における、JR西日本、山陽電鉄、神姫バスの利用者数から算出。

### ■ 分析・評価

- 新型コロナウイルスによって大幅に減少している。
- 現在は回復傾向にある。
- 今後、関係部署と連携を図りながら、目標値の設定など検討を進めていく必要がある。



姫路市統計要覧より